

「第 14 回 爽やか高原コンサート in 戸隠」に参加しました
2024 年 7 月 6 日(土) 19:00 開演 会場：ロッジ・アコールデ

寄稿：M.G

まだ梅雨の明けきらない七月六日、下界ではすでに夏の暑さを予感させる気温でしたが、標高の高い戸隠は、ヒンヤリした風が、頬を心地よく撫でてくれます。ただ、湿気はかなりなもので、神社への往復の道中、汗びっしょりに。その汗を温泉で流したあと、中社の前で、ものすごい驟雨に襲われました。観光案内所に避難しているところにロッジ・アコールデの車が迎えに来てくれて、濡れることなく無事に会場に到着しました。

いかにも山小屋というワイルドな外観と、清潔感あふれる内装のギャップに驚かされ、居心地良さそうなサロンを覗くと、すでにリハーサルが始まっていました。今回は残念ながら、ご体調を考慮して、中山英雄先生は御欠席。その代わり、大田智美先生と、長野市在住のギター奏者、小林雄一氏のデュオが予定されているとのことで、期待が高まります。

アコールデ・オーナーの糸賀さんとスタッフのみなさまの心づくしの夕食を楽しんだあと、いよいよコンサートが始まりました。広いサロンには、長野県内からはもちろん、遠くは東京、仙台、新潟、埼玉、千葉、京都から駆けつけた 20 名以上の聴衆が、万雷の拍手で演奏者を迎えます。

第一部は、大田智美先生が、フリーベース、スタンダードベースを使い分けて、ソロをたっぷりと聴かせてくださいました。一曲目のバッハ『主よ、人の望みの喜びよ』は、アコーディオンでもよく演奏される曲です。静かな山あいの夜に流れるゆったりとしたメロディーに耳を傾けていると、自然



と厳かな気持ちになりました。つづいて NHK の「日曜美術館」のテーマに用いられた阿部海太郎作曲の『ルペーラージュ』。軽やかで洒脱な曲です。珍しかったのは、ジョージアの作曲家、ギヤ・カンチェッリの『ピアノのための 33 の小品より 第 3 番』で、湖面に広がるさざ波のような美しい曲でした。そのあと、coba さんの軽快な『SARA』、定番ロドリゲスの『ラ・クンパルシータ』、ラリオーフ『カリンカ』とつづき、中山先生編曲のチャイコフスキー『組曲「四季」より六月「舟歌」』で締めくくりとなりました。

第二部は、ギターの小林雄一氏も加わり、バッハ『G 線上のアリア』、ロシア民謡『郵便馬車の馭者だった頃』、『二つのギター』が演奏されました。『郵便馬車…』は、初めて聞く曲でした。ここで、小林氏はギターを脇に置き、歌手に早変わり。郵便馬車の馭者をしている若者が、突然馬が暴れて、そうとは知らずに恋しい娘を轢いてしまう、という悲劇を、迫力たっぷりに朗々と歌い上げてくださいました。

そのあと、大田先生と、アコールド・オーナーの糸賀さんのお二人による、豪華な歌伴のコーナーがもうけられ、参加者一同で、「四季の歌」「さんぽ」「夏の思い出」「手のひらを太陽に」「ふるさと」を歌いました。



ギター（小林雄一氏）との演奏

第三部では、中山先生のビデオ動画による演奏を拝聴することができました。会場の窓にスクリーンを設置し、あらかじめご自宅で撮影された動画が投影されました。それと同時に、埼玉のご自宅にいらっしゃる中山先生は、パソコンの画面を通して、オンラインで、会場の様子をご覧になれる、という仕組みです。ワークの『大きな古時計』と、アイルランド民謡『ダニー・ボーイ』を、ゆっくりと、ていねいに演奏してくださいました。とくに『ダニー・ボーイ』は、中山先生が生涯をかけて追及された音楽と平和への思いが凝縮されたかのような、すばらしい演奏で、頬をつたわる涙にも気づかないほど、心をギュッとつかまれました。

中山先生、本当にありがとうございました。折につけ、先生からいただい

たお言葉、演奏、お姿を糧に、これからもアコーディオンに向き合っていこうと思います。



埼玉の自宅とつながる中山先生

翌日の午前中は、大田智美先生による公開講座が開かれました。東京から一名、長野の佐久から二名、そしてオーナーの糸賀さんが、それぞれ取り組んでいる曲を演奏し、先生からアドバイスをいただきます。リズムの強弱、メロディーのメリハリなど、指摘された要素に気をつけると、みなさん、見違えるように曲がイキイキとしてくるのが印象的でした。

まさにアコーディオン三昧の一泊二日。山の中の神域で、涼しく、楽しく過ごすことができ、思い出深い滞在となりました。



レッスンを受けるオーナーの糸賀さん

第 16 回 千葉アコーディオンサークル コンサート

2024 年 10 月 6 日(日)13:30 開演 千葉市民会館小ホール

千葉市稲毛区を拠点に活動している千葉アコーディオンサークルは、毎年この時期にコンサートを開きます。かつて、稲毛海岸に近い花の美術館で開催していた際は、秋桜やいろいろな花に囲まれ来館者の目を楽しませていました。今年の会場、千葉市民会館は千葉駅から徒歩7分の町の中なので、移動は便利な反面、会場周辺の雰囲気はずいぶん変わります。初めて使う会場で以前のような残響に悩むこともなく弾きやすいと聞いたので、秋の気配を感じるようになった1日楽しみに足を運んでみました。

小ホールは地下にあり、平らな部屋の一角にステージがつけられていて、折りたたみのパイプ椅子が整然と並べられていました。5脚ずつの間に通路を作る形で4列あり、合計250脚ほど用意されていた客席がほぼ一杯になっていたのです。すごいなあと、入場無料とは言うもののまずその集客力に感心しました。

受付に置かれたウェルカムボード →



さて、プログラムは、第1部、第2部とあり途中に15分ほど休憩が入ります。

最初の演奏は、「君をのせて」と「オー・シャンゼリゼ」(2曲とも編曲:木下そんき)の合奏で、最後の演奏は「日本民謡メドレー」(編曲:石井庸介)合奏でした。そして1部にも2部にもそれぞれ重奏、独奏、合奏が入り、合奏の伴奏でお客さんと歌う「秋のメドレー」また、講師が楽器の特徴を紹介するなどの構成で単調にならないようにお客さんを楽しませる工夫がみられました。第1部、第2部の中の一部を写真で紹介します。

第 1 部



君をのせて (編曲: 木下そんき)



ハワイの結婚の歌
編曲: 南野知恵子



心の愛
編曲: 松永勇次



ドナウ河の漣
編曲: 伴 典哉



黒い瞳
編曲: 青山義久



赤とんぼ～もみじ～里の秋／翼をください(編曲: 青山義久)

合奏(歌いましょう)
秋のメドレー
編曲: 山岡秀明
山岡秀明氏は千葉ア
コ初代指導者と紹介

第 2 部



A列車で行こう (編曲: 青山義久)



Rue La rose



ラ・メール



My Way

千葉アコサークルは現在8名で、森陽介氏が指導指揮されています。紹介できなかった第1部で演奏された「ワルツ第2番」より(編曲: 中山英雄)はバスアコの三拍子に乗って軽やかに流れる音の重なりが素敵でした。第2部の「ラ・メール」は途中ジャズ風な演奏が素敵です。講師演奏もあり、アンコールの「ラデッキーマーチ」で幕を閉じました。毎年楽しみにしているコンサートです。紙面の関係で一部の紹介になりました。(記: 乙津)

うたごえサロン みちくさ ミニコンサートタイムに出場しました

2024 年 10 月 19 日（土）14：00～ 小田原市立下水道コミュニティホール かるがも

「うたごえサロン みちくさ」は、筆者の所属する音楽センター南部教室のメンバーの伊藤洋子さんが、地元小田原（鴨宮）で 2013 年 5 月に立ち上げた“うたごえサロン”です。

10 月 19 日（土）で 100 回を迎えることから、記念にミニコンサートタイムの中で演奏することが決まり、教室の有志で出かけてきました。

伊藤洋子さんは、自宅のある国府津から電車で片道 1 時間以上かけて練習に来る頑張り屋です。

「みちくさ」その 100 回のあゆみ（当日配られた資料から）

これには前身があって、遡ること 2 年程前に国府津の「ちえのわハウス」で、歌を歌いたいののでアコの伴奏をやって欲しいと要請があり、やっているうちに楽しいからもっといろいろな人に呼びかけてやって行こうよ、と話しが盛り上がります。

交通の便がよいところ、会場費が安いところ、みんなが集まりやすいところ、等々検討して「かるがも」に決まり、毎月第 3 土曜日（8 月はお休み）2 時～4 時の「うたごえサロン」がスタートしました。

他の伴奏者との出会い 私の主人の友達がギターを弾くことを知り、なかなか弾く機会がないな

ら一緒に「みちくさ」で伴奏やろうよと提案し、12 回の頃から毎回参加していました。しかし、一昨年あたりから体調を崩してお休みしているのは淋しい。

もう一人、フルートの椎野さんとの出会いは、私が巡礼街道を歩いているときに、ぱったり元同僚の椎野さんに会う。「あら！お久しぶり！いま何やっているの」「みちくさという会でアコ弾いているの」「あら、私は中学校の時にブラスバンドでフルート吹いていたの。ねえ？私も一緒に参加してフルート吹いてもいいかなあ？」...こんなやりとりで第 12 回から参加しています。※（第 2 部の後の「ミニコンサート」は第 35 回から始まる。

コロナでお休み 2020 年 2 月から 2022 年 6 月まで 1 年半もの間「みちくさ」はお休み。

いろんな人のお手伝い・感謝でいっぱい！ 会場を毎月予約してくださっている方、受付けは、スタッフがいないのを見て、自主的に受付けをしてくださったり、司会、会場片付け、楽譜を印刷してきたからうたってみて、など皆さんのアイデアで歌集もどんどん増えていきます。と「みちくさ」の紹介でした。

（記：乙津）

《うたごえサロンの様子》リクエストがたくさん集まり、大きな声で元気に歌い楽しみました



主宰の伊藤洋子さん↑ ↓オカリナの伴奏も



♪愛をありがとう
♪地上の星
♪ビリーブ
♪男はつらいよ
等、20 数曲歌った
皆さん上手です



回収したリクエストカードは司会がホワイトボードに書き込む



ミニコンサートタイムで演奏する南部教室合奏の様子 サウンド・オブ・ミュージック／ボエおじさん／浜辺の歌／他
←40 席ほどで満席。机にリクエストカードが置かれ係が集め司会へ

SHINICHI OMATA / WITH MY DOG RICKY: THE EARLY WORKS OF SHINICHI OMATA
1981-1983 レコード発売記念ライブ

2024 年 10 月 11 日(金) 開演 19:30 会場 四谷・SOUND CREEK Doppo

小俣慎一さんは、かつて関東アコ主催の伴奏講座にいられたことで知り合いました。先日レコード発売記念ライブの知らせを頂き、関東アコのニュースに載せたこともあって楽しみに出かけてみました。ほんとうに久しぶりの再会で、元気で活動されている姿を拝見してきました。

9 月発売のレコードは、タイトルにあるように、1982 年～1984 年までの初期の作品を収録されています。(当時シンセサイザーで自作の録音がイギリスの発掘レーベルの耳にとまりこのほどレコード化されたと解説) 小俣慎一さんは大学生時代からシンセサイザー奏者やドラマーとして活動されていて、アコーディオン奏者として活動始めたのは 2012 年からといい、KOW さん(ボーカル・ギター)とデュオユニット「ファークンダ」として各地でライブを行っています。

『私と KOW さんの二人で 10 年前に結成した「ファークンダ」のそもそもの活動は、乳幼児の育児をする両親に音楽を聴いてもらう演奏活動だった』とライブの中で語っています。赤ちゃんのいるお父さんお母さんのためのコンサートをやるユニットとして始まった。赤ちゃんを連れたまま騒いだりしてもいいですよという、そういう子育て支援のコンサートを始めた。曲のテーマも子育てがテーマになっていたのが、いつの間にか汚れた？グループになってきました(笑)と笑いを誘っていました。

今日のライブの演奏者は、演奏順に記すと

- 1部. 田中ひろ子(ボーカル、ピアノ) + 小俣慎一(アコーディオン)
- 2部. Aqubi:ryo sugimoto(ピアノ) + yuukitakami(歌)
- 3部. ファークンダ: K O W(ボーカル、ギター) + 小俣慎一(アコーディオン) + 柳元武司(パンディロ)

の 3 部構成でした。1 部から順に思い出しながらの紹介です。

1 部の田中ひろ子さんとは大学時代から交流があったと紹介。田中ひろ子さんは今回初めてアコーディオンと演奏します。話していました。

一部での演奏曲は全て田中ひろ子さんの作詞・

作曲です。

最初の曲は、鐘をたたくようなタンタンタッタタンタンタタタ そんなピアノのリズムの曲で、2 曲目「指輪とナイフ」♪I can't draw the round..... も、ダーン ダーン、または、ダンダダンと一歩一歩踏みしめて階段を上るようなピアノのリズムに載せて歌い、きらきら光る間奏が入ります。この 2 曲は英語で歌われました。



続いての曲は「月の心」♪雨のすき間 月の心 真珠の秘めごと貝の口....と歌うこの曲も”ダーンダーン”といったリズムがあり後に途中何かを思い出したように駆け出しては立ち止まるようなメロディーをくり替えます。

次の曲「The Answer is」になるとイントロがティクファイブを思わせるような軽快な曲になります。また、次の「忘れがたい森」♪夜の少し前の 虫の音がかすかに聞こえる.... は、タカタカと足踏みしているようなリズムで進行します。

その次の曲(1 部最後の曲)「Fantasy」は、♪レースのようなさざ波が 囁くようにひいてゆく 三月の海....と歌い、景色は鬼ごっこのように走り回るような軽快なリズムへと変わりました。その中で時折入るアコは至って冷静な旋律を入れています。全体にアコーディオンは、おかしは少なくコードを長く延ばすような伴奏です。

・・・5 分ほど休憩・・・

中盤は「aqubi」(ryo sugimoto / keys、yuukitakami / voice) のステージです。ピアノは小川の水面に光が当たりきらきら輝くようなメロディーへと変わり、ボーカルも目を閉じてまだ見ぬ遠くの人に語りかけるようにうたいます。川の流れも、ぶつかった岩の周りをくるくる回りま

た流れ、やがて小さな滝へと落ちるような景色が浮かんできました。

また、ピアノの1音1音確かめるようにたたく低音部が印象に残る曲もありました。5～6曲演奏したところで、最後に秋の曲を演奏します、と「Scenes」♪さよならの後に 本当のこと言うよ最後の蝉が歌うのを 遠くに聴いている.....重ね合う手のひら 確かめ合う輪郭 溶け合った心が キスは最後の合図 秋は別れの後に。と歌います。ぐっと静かにテンポもゆるく肩を寄せあって黄金色に色づいた銀杏並木を歩いている、そんななごりおしさを感じる曲です。



キュービッドのような木片を回すと“キュッ キュッ”と音の出る小物楽器を使ったり、風鈴の形に見える小さな鈴を振るなどの効果音を使っていた。

・・・8分ほど休憩・・・

ラストステージは「ファーカンダ」の演奏。KOW（ボーカル、ギター）+小俣慎一（アコーディオン）+ サポートで柳元武司（パンディロ）が加わっての演奏です。

例えば2曲目の「デルフォイの巫女」（詞・曲 小俣慎一）で、♪ギラギラした太陽の下に 集った黒い鳩たち.....と歌います。

続いての曲「お断り人生相談」（詞・曲 KOW）は、♪わかっていること訊いてどうするの?.....と歌い、次の曲「市場のイドラ」（詞・曲 小俣慎一）は、♪死んだ魚の目は語りかける凶悪な夜の黒鴉が.....と歌います。

また「鳥になあれ 魚になあれ」（詞・曲 KOW）は、♪君が死んでしまいたくなくても 季節は巡り続ける 大気を暖めて.....とボサノバ調で歌います。

他に、コロナになるとは思わなかった4年前、旅費をつくるためにつくったと解説の「春電波」は、♪猫たちは笑ってはいない.....と小俣さ

んはつぶやくように歌います。



そして最後になる曲「瞳に映る彼方」は、スキャットから始まり、♪きこえるよ.....と歌います。終わったところでアンコールの声がかり、準備の間小俣さんは「湯の町エレジー」の独奏で間をつなぐ形で、アンコール曲は「地下主義者の夢」（詞・曲 小俣慎一）♪..... 地下主義者の夢 暗黒に閉ざされた.....と歌います。



日頃筆者が聴きに行くライブやコンサートとは全く違う世界で、出演者が詞も書けば曲も作るオリジナルの世界です。また、解説で語られたファーカンダのそもそもの、赤ちゃんとその親を対象にした子育て支援の活動とのギャップが大きく、初めて聴いたせいか戸惑うことの多いライブでした。そしてお客さんは、一緒に歌うこともなく静かに聴き入っている様子でした。「湯の町エレジー」も不思議とあの場に溶け込んでいて、なんとも不思議な世界を体験させていただきました。

お客さんは、アコーディオンの小俣慎一さん、ギター・歌のKOWさんのファンで何回か聴きに來ている方たちのように見えました。

今回は、オリジナル曲で構成されていて、プログラムの用意がなく、初めて聴くので歌詞を知らないこともあり、原稿作成に当たり小俣慎一さんからいろいろ教えていただきました。また、清水宗秋さん撮影の写真を提供頂きました。ご協力ありがとうございました。

9月の関東アコに出場された方と会ってびっくりするなど、楽しいひとときでした。（記：乙津）

..... ホワイトボード（連絡はがきその他より）

関心ある方は、ホームページなどを開いて確認していただければと思います。

♪谷口・サンデートーク『アコーディオンを語る集い』♪

<https://taniguchi-gakki.jp/sunday.html>

タニグチ・サンデートークを動画で観ることができます。視聴可能な数が増えています。

♪かとうかなこ氏♪ <http://www.katokanako.com/index.html>

♪牧田ゆき氏♪ <http://www.planet-y.co.jp/makita/>

♪空谷足音 TangoLive♪

空谷クエスト XVI～ここで目覚めし 5つの音色～オフライン

日 時 2024 年 11 月 3 日（祝）開場 14：00 開演 15：00

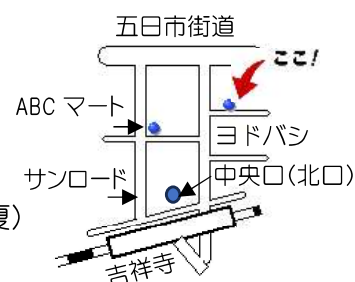
会 場 吉祥寺 STAR PINE'S CAFE 吉祥寺駅北口より徒歩 3 分

出 演 フルート（高橋雪）ヴァイオリン（北村真紀子）

アコーディオン（柴崎和圭）ピアノ（須藤信一郎）コントラバス（岩崎鮎夏）

プレミアム限定チケット 要予約 4,000 円（ドリンク別）禁煙

<http://www7b.biglobe.ne.jp/~ayuka/kukokusokuon/index.html>



♪Reina Kitada Band Live♪ <http://tanooka.net>

日 時 2024 年 11 月 7 日（木）開場：18：30 開演 19：30

会 場 キーストンクラブ東京 ◇都営大江戸線「六本木」駅 出口 8（B2F）徒歩約 2 分

出 演 Reina Kitada (Vln. & Vo.) 田ノ岡三郎 (Acc.) Grace (Drs. & Vo.) 岡部洋一 (Perc.)
樋澤達彦 (Bass) 天野清継 (Gt.) ゲスト：太田恵資 (Vln. & Vo.)

料 金 4,000 円 (4,500 円 door)

※別途テーブルチャージ：ノーマル席（カウンター席含む）550 円・VIP 席 1,100 円

ご予約 キーストンクラブ東京 <https://keystoneclubtokyo.com/html/>

♪Accordion Live dinner♪ 大塚雄一氏 <http://www.hi-ho.ne.jp/acc-ohtsuka>

イタリアワイン食堂ベルでディナーライブを行います。おいしい料理を頂きながらアコーディオンの音色をお楽しみください。

日 時 2024 年 11 月 13 日（水）開演 18：45～19：00

会 場 【千葉】イタリアワイン食堂ベル ◇北総線「北国分」駅より徒歩 1 分 電話：047-710-5486

出 演 大塚雄一（アコーディオン＆唄）

※やむを得ず出演者がピアニストなどに変更になる場合があります。

チケット 6,000 円（税込：乾杯酒、コース料理、ライブチャージなどが含まれます）

※11 月 1 日（金）以降のキャンセルはお受けできません。（たの方へのチケット譲渡可能です）

※当日デジタルチケットをご提示ください。 ※会場準備・リハーサル等の都合上、18：45 以降の入場。

申し込 ホームページ <http://www.hi-ho.ne.jp/acc-ohtsuka> の予約サイトから申し込みください。

♪後藤ミホコ アコーディオンチャンネル♪ <http://www.mihoko-goto.jp>

TENGO コンサート ロシアレストラン「マリア」に於いて 2024 年 7 月 31 日更新

窓から自然の樹木が見える素敵な部屋でチャールダッシュ、二つのギター等演奏しています。

♪ともしび♪ <https://tomoshibi.co.jp/> 出前うたごえ公演スケジュール 他

..... ホワイトボード（連絡はがきその他より）

♪ファンタスティック トリオⅡ HARMONICA SOPRANO & ACCORDION ♪

我が心のフォスターと日本の叙情歌+ピアソラ

日 時 2024 年 11 月 17 日（日）開場 13：00 開演 13：30

会 場 古賀政男音楽博物館けやきホール◇小田急線、東京メトロ千代田線「代々木上原」駅徒歩 3 分

出 演 崎元襄（クロマティックハーモニカ）大城みほ（ソプラノ）大田智美（アコーディオン）

演奏曲 金髪のジェニー おおスザンナ 早春賦 夏は来ぬ 待ちぼうけ リベルタンゴ 他

入場料 前売 4,500 円／当日 5,000 円（全席自由・税込）※未就学児童入場不可

問合せ プランビット 03-6326-1734（9：30～18：30 ※日・祝日は休み）郵便振替、
チケット受け取りは自宅に郵送になります。

♪青い地球は誰のもの チャリティコンサート♪ ～やぎりんトリオ・リベルタを迎えて～

□多摩市のみどりを守るためのキャンペーンとしてこのコンサートを開催します。

収益金の全額を「ふるさと TAMA 応援基金みどりの保全分野」に寄付します。主催者代表 河野裕子

日 時 2024 年 11 月 18 日（月）【昼の部】開演 14：30 【夜の部】18：30 各開場は 30 分前

会 場 パルテノン多摩 小ホール◇京王相模原線、多摩モノレール「多摩センター」駅より徒歩 5 分

出 演 《バンドめい》こうのゆうこ（歌）古瀬郁子（ピアノ）

《やぎりんトリオ・リベルタ》藤枝貴子（アルパ）清水アツヨシ（ギターとうた）

八木倫明（ケーナとナイとアイリッシュフルートと訳詞）河向貴子（読み語り）

チャリティ券 全席自由 一般 1,000 円 学生/車椅子 500 円

予定曲 思い出のサリーガーデン 広い河の岸辺 ゆうびんやさん かたつむりみたいに 他

申込み 河野裕子 090-4168-1192 konoyuko1192@gmail.com [やぎりん yagirin88@gmail.com](mailto:yagirin88@gmail.com)

..... おと
♪OTO の会 新作コンサートシリーズ No.30 アコーディオン新作初演コンサート 2024 ♪
～三世代のアコーディオントッププレイヤーをお迎えして～

日 時 2024 年 11 月 24 日（日）開場 13 時 00 分 開演 13：30 分

会 場 東京オペラシティ リサイタルホール

◇京王新線（都営地下鉄新宿線乗り入れ）「初台」駅東口徒歩 5 分（東京オペラシティビルに直結）

出 演 アコーディオン：山岡秀明 柴崎和圭 大田智美 松原智美 津花幸嗣 水谷風太

コントラバス：佐藤洋嗣

新作出品 伊倉由紀子 大家百子 加藤 梓 川浦義広 木原福子 小島 有利子 小森俊明 谷口倫子
名倉明子 橋本 忠 山田 英り子（五十音順）

料 金 一般 3,000 円 学生 2,500 円（全席自由）

チケット予約 OTO の会 otonokai@gmail.com 東京オペラシティチケットセンター 03-5353-9999（10 時～18 時）

ライブ配信 1,500 円（2 週間のアーカイブ配信付き）

- ・コンサートの一部始終をご自宅などでリアルタイムでご視聴いただけます。
- ・コンサート終了後も 2 週間にわたりアーカイブ配信を何度でもご覧になれます。
- ・視聴お申し込みは OTO の会ウェブサイトより、申込み開始は 11 月 1 日となります。

.....
♪第 12 回 めくもりコンサート♪ 音楽センター アコーディオン科・三多摩教室

日 時 2024 年 11 月 24 日（日）開場 13 時 30 分 開演 14：00 分

会 場 ルネ小平 レセプションホール ◇西武新宿線「小平」駅南口より徒歩 3 分

演奏曲 指揮/指導 川口裕志 《合奏》オペラ座の怪人 メリー・ポピンズ セレクション 青い影 他
《デュオ・アンサンブル》ビューティフル・ネーム 証誠寺の狸囃子 ビバルディ「四季」より『冬』他

《独奏》ホバック カチューシャ ラストワルツ ANNIE ZETT イエスタディ パリの空の下
シェルブールの雨傘 他 ♪ソプラノ独唱 山田千賀子

問合せ 090-5772-4127（石橋）※入場無料

..... ホワイトボード (連絡はがきその他より)

♪Luann「お楽しみ MusicBox」クリスマスライブ♪

日 時 2024 年 12 月 4 日 (水) 18:00 OPEN / 19:00 START

会 場 ライブハウスレストラン中目黒楽屋 (RAKUYA)

◇東急東横線「中目黒」駅より徒歩 5 分

出 演 千葉 薫 (Accordion) セッキー (Chat Noir)

ヒラリン (Violin) スガちゃん (Flute & Mandolin)

ゲスト Coucou! Accordéon ♪ (アコーディオン五重奏)

予 約 楽屋予約サイト <https://search.app/kUFTPRkoeiRQPsoq7>

問合せ 1: musicrakuya@gmail.com 2: bigmama.luann@gmail.com



♪【JAA】アコーディオンの祭典 Xmas フェスタ (第 5 回) ♪ ◇入場申し込み受付中◇

日 時 2024 年 12 月 21 (土) 13:00 開会 (12:30 開場) ~ 17:30 定員になり次第締切り

会 場 北とぴあ ペガサスホール (東京) ◇都営地下鉄南北線「王子」駅 5 番出口直結

出 演 ・「インターネットわくわく広場」からの選抜演奏 ・「インターネットわくわく広場」表彰式

・プロ走者ゲスト演奏: 大田智美 丸茂 睦 パパガイオス 山岡秀明 (五十音順)

・Xmas 特別セッション「ディズニー・メドレー」

入場料 一般 3,000 円 JAA 会員 2,000 円 高校生以下の学生または 18 歳未満 2,000 円 未就学児無料
同時入会: 10,000 円 ※入場料 2,000 円 + 2025 年度会費 8,000 円。

入会金 4,000 円が特別免除、正会員としての入会となります。

入場申込み締切り 2024 年 12 月 15 日 (日) ■定員 150 名 ■申し込みフォームは下記に

・銀行振り込み <https://form.run/@jaaxmasfesta> ・クレジットカード <https://teket.jp/3353/38526>

アコ太郎 report

第 1 号
2024 年 8 月 18 日 (日)
発行責任者/石川晃雄
☎&FAX 0243-23-4460

※ 前号 (実行委員会ニュース No. 3) に続く

その他~もう一曲聴きたかった

◎5 月 22 日に市コンサートホールで長寿学級・女性セミナー合同開講式があり 100 人ほどを前に「さくら」を演奏しました。「もう 1 曲聴きたかった」

これはありんこの渡辺リ子さんからの声かけによるものでした。(ありんこが出前うた喫茶)

・・・途中省略・・・

つぎにファミリーの関係では・・・。

◎7 月 13 日 (土) フォレストパーク (大玉のキャンプ場) で孫たちの前で演奏しました。

◎8 月 10 日 (土) には長男 (バイオリン)・孫 (クラリネット) と「チャールダッシュ」とシャンソンの合奏を楽しみました。



◎9 月 6 日 (金) 午後 3 時から安達公民館 1 階ホールで「すずむしコンサート」と銘打ったミニ演奏会を行います。

県南アコ研だより

県南アコ研究会の様子を矢部重光さんからレポートいただきました。

毎月楽しくレッスン会を続けています。(写真/8 月レッスン会の様子)。

11 月 9 日 (土) には「里の秋ふれあいコンサート 2024」を開催する予定です。(矢部)



■関東アコ 次回実行委員会 2024 年 12 月 1 日 (日) 19:00 ~ Google Meet 会議予定